

右京区役所 ☎861-1101 (代表)
〒616-8511 右京区太秦下刑部町12番地
http://www.city.kyoto.lg.jp/ukyo/
区役所ホームページ、Facebook
常時更新中!
インターネットテレビ「右京コミュニティTV」も
ぜひのぞいてみてね!



右京区役所

検索

右京区役所 Facebook

京の夏の夜空を彩る、鳥居形松明送り火
(8月16日 午後8時20分点火)



京都いつでもコール

みなここ 661-3755 FAX 661-5855
ごようはここ

お掛け間違いにご注意ください。

Eメール (ホームページから)

京都いつでもコール 検索

申込み・問合せ ☎かFAX、Eメールで。

市政懇談会

7月28日、右京区自治会連
合会・右京区市政協力委員
連絡協議会会長と門川市長
桐澤区長との市政懇談会を
開催しました。

桐澤区長との懇談会では、
地震などの災害に対する備
えとして、災害時における
地域コミュニティの重要性
をテーマに意見交換等を実
施しました。

第1部では、阪神・淡路大
震災の発生から初期対応、復
興までを経験された講師か
ら、学区単位や自治会・町内
会単位の地域コミュニティ
の確立によって、地震被害
の規模がどのように軽減さ
れるのか、という内容の講
演をしていただきました。

第2部では、第1部の講演
で得られた具体的な課題や
問題点に基づいて、学区自治
連会長と桐澤区長、講師が、
地域で取り組める「解決策」
や「備え」について議論し、

各学区間、地域と行政の協
働による取り組みの輪が広
がりました。

続く門川市長との懇談会
では、山下澄・右京区自治
会連合会会長から、「災害時
に重要となる地域コミュニ
ティの活性化を自治会連合
会でもさらに推進していき
たい」という力強い挨拶が
ありました。門川市長から
は、京都ならではの「地域力」
を活かしたまちづくりを区
民の皆様と進めていく決意
が示されました。



地域力推進室 まちづく
り推進担当 ☎861・1264

右京区ジュニア円卓会議が 始動しました!

中学生の目線から右京区
のまちづくりを考え、行動す
るきっかけづくりの場を提供
することにより、次世代の担
い手を育成することを目的と
して取り組んでいる「右京区
ジュニア円卓会議」。今年度
は区内中学校の1~3年生23
人と、昨年度参加者を含めた
高校1年生4人をメンバーに
スタートしました!

6月28日開催の第1回会
議のワークショップでは、10
月25日に太秦安井公園で実
施予定の「右京区民ふれあい
フェスティバル2014」へ

の参加
方法や
フェス
ティバ
ルの課
題につ
いて、
アイデアを出し合いました。
メンバーの意見を、今年度
の運営に反映させます。



後日2回目の会議を開き、
「右京区民ふれあいフェス
ティバル2014」本番に臨
みます。
地域力推進室 まちづく
り推進担当 ☎861・1264

平成26年度「学まち」コラボ事業を認定

大学と地域が一体となり

「コラボ」するまちづくり事
業を、市と(公財)大学コン
ソーシアム京都が支援する
「学まち」コラボ事業の26年
度支援事業が決定しました!
そのうち右京区で取り組ま
れる事業をご紹介します。

◆京都光華女子大学
京★しかミーツ

「女子大生の考える鹿肉普及
活動」

◆京都嵯峨芸術大学
芸術学部デザイン学科観光
デザイン系

「嵐山アートプロジェクト」

◆京都精華大学
京北宇津宝さがし会

「京北宇津ふれあい学びあい」
環境デザイン学研究室「嵐山

景観きりこみ隊」

「嵐山と桂川をいかにであ
るべくプロジェクト2014」

◆立命館大学
梅津自治会連合会十立命館
大学乾ゼミ

「梅津学区ひとつなぎ大作戦」
住み手と町をつなぎ町と
学区をつなぎ」

関市総合政策室 ☎222・3103



エコまちステーションでは、ごみ
の減量・リサイクル推進のため資
源物の回収をしています。

よくある質問 Q&A

- 【回収品目】**
- 使用済めんづら油
 - 蛍光灯
 - 乾電池
 - 紙パック
 - リユースびん(一升びん・ビールびん)
 - ボタン電池・充電式電池
 - 水銀体温計
 - 記憶媒体類(CD、DVD、ビデオテープ、カセットテープなど)
 - 小型家電
 - 使い捨てライター
 - インクカートリッジ

【受付時間】

- エコまちステーション 月～金
(祝日・年末年始除く)
午前8時30分～午後5時
- まち美化事務所 月～金(年末年始
を除く)午前9時～午後4時30分

関右京エコまちステーション
☎366-0190 FAX366-1380

家に中身が入った使い
捨てライターがたくさんあるのだけ
れど、どうやって捨てれば
いいのかな?



エコまちステーションまたは、
まち美化事務所にて回収して
います。直接、窓
口の職員にお渡
してください。

かさはどうやって
捨てたらいいの?



1袋2本までなら燃やすごみ
として出せます。2本以上
なる場合は大型ごみ受付セン
ターへお申込みください。

フリーダイヤル
0120-100-530(通話無料)
携帯電話
0570-000-247(通話有料)
【受付時間】
毎日 午前8時30分～午後4
時30分(年末年始除く)



取材当日は、パンジー
の植え替えのお手伝
いもさせていただきました!



平成12年に地域の公園を
整備し、約15年もの間、緑化
活動を続けている梅津神田
町自治会。その功績がたた
えられ、5月24日、第25回「み
どりの愛護」功労者国土交通
大臣表彰を受賞されました。
大臣表彰を受賞されました。
活動に長く携わっている梅
津神田町自治会の足立志津
子さんにお話を伺いました。

また、今回は、中学生が
職業体験を行う「チャレン
ジ体験」の一環で、西院中
学校3年の岩上圭織さんと
澤田健くんが取材、記事作
成に取り組みました。

具体的にとどのような取組
みをしているのですか?

花や苗を植えたり、樹木や
花壇の手入れ、広場の除草、
掃除などを、毎日、地域の住
民が当番制で行っています。
この活動が長く続いている
のは、地域の人たちのご
厚意によって支えられてい
るからですね。

活動の中で工夫してい
ることを教えてください

最初の頃は植物を枯ら
してしまったりと、失敗も
しました。



(左から) 澤田健くん、木崎早子さん、
足立志津子さん、岩上圭織さん

これからはこの活動を続
けていき、緑あふれる素敵
な公園を維持していきたい
ですね。

最後に一言!

これだけ長くお花の手入
れを続けてこられたのは、
「やはり花が好きだから」だ
と思います。

受賞の知らせを受けた時
は、とにかく驚きました。他
の受賞者がかなり大がかり
な活動を行っているのに対
して、自分たちの活動が賞を
もらっているのだろうか、と
いう気持ちになりました。こ
んな立派な賞を受けたこと
で、活動をもっと頑張ろう
と大きな励みになりました。

水やりには、井戸から汲
みあげた地下水を使ってい
ます。地下水は冷たくお花
を冷ますことができるのと、
水道水よりも栄養があるか
らです。

No.2 広がれ! ステキ★活動